

介護職員等処遇改善加算算定に係る「見える化要件」について

社会福祉法人 清光会

職場環境等要件の当法人の取り組みについて下記の通り公表いたします。

処遇改善加算取得状況について

・介護職員等特定処遇改善加算（Ⅰ）及び（Ⅱ）

職場環境要件について

No.	分類項目	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
I	入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	経営方針説明会を通じて、理念やケア方針、人材育成方針を職員に共有し、具体的な施策もあわせて伝えている。
I	入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	ハローワークや求人媒体、法人ホームページを活用し、幅広い層への採用活動を強化。施設見学会や説明会も、希望者や状況に応じて随時開催し、職場の魅力を直接伝えている。
I	入職促進に向けた取組	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	学生の職場体験を受け入れ、介護業務への理解を促進。地域イベントには積極的にに関わり、地域とのつながりを大切にしている。
II	資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	実務者研修や喀痰吸引、認知症ケア、マネジメント研修などの受講支援を通じて、職員の資格取得と専門性向上を支援している。
II	資質の向上やキャリアアップに向けた支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	介護職ラダー制度を活用し、習得すべきスキルの目安を示すことで、職員が年間目標を設定し、段階的な成長を目指せる環境を整えている。

No.	分類項目	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
II	資質の向上やキャリアアップに向けた支援	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	上長や管理者との面談を通じて、職員のキャリア形成や課題への対応を支援している。
III	両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	子育てや介護との両立を支援するため、育児・介護休業制度を整備し、職員が安心して休暇を取得できる環境づくりに取り組んでいる。
III	両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員の事情に応じて勤務形態を柔軟に選べるよう、日勤専従制度や短時間正規職員制度、正規転換制度を整備し、働きやすい環境づくりに取り組んでいる。
III	両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇が取得しやすい環境の整備	職員が有給休暇を取得しやすくなるよう、シフト調整や業務分担に配慮している。
III	両立支援・多様な働き方の推進	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	理事長への手紙制度やふくろうカード、ハラスメント相談窓口等を設け、職員が悩みや意見を伝えやすい環境づくりに努めている。
IV	腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	介護職員の身体的負担軽減のため、移乗に関する研修等を実施し、安全で負担の少ない介護技術の習得を支援している。
IV	腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	短時間勤務者を含む全職員に健康診断とストレスチェックを定期実施し、心身の健康管理に努めている。休憩室は可能な拠点に設置。
IV	腰痛を含む心身の健康管理	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故・トラブルへの対応体制整備に向け、法人統一のマニュアル作成を進めている。
V	生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等の ICT 活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	業務効率化のため、タブレット端末や連絡体制の整備により、情報共有と連携を強化している。
V	生産性向上のための業務改善の取組	5 S 活動等の実践による職場環境の整備	清掃業務を委託するとともに、整理整頓や備品管理の見直しを行い、職場環境の改善を推進している。
V	生産性向上のための業務改善の取組	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作	業務手順書や記録様式の統一に向けて整備を進めており、情報共有

No.	分類項目	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
	取組	業負担の軽減	の円滑化と作業負担の軽減を図っている。
VI	やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的なミーティングやケースカンファレンスを通じて職場内のコミュニケーションを円滑にし、職員の気づきを活かした勤務環境やケア内容の改善に取り組んでいる。
VI	やりがい・働きがいの醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域の児童・生徒や住民との交流を目的に、実習生やインターン、職業体験の受け入れを積極的に進めており、地域包括ケアの一員としての意識向上を図っている。
VI	やりがい・働きがいの醸成	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	介護保険制度や法人の理念について学ぶ機会として、経営方針説明会や施設内研修を随時実施し、利用者本位のケアの意識向上に努めている。
VI	やりがい・働きがいの醸成	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	利用者アンケートやふくろうカードなどを通じて、ケアの好事例や謝意を把握できる環境があり、今後はそれらの情報を職員間で共有し、やりがいや働きがいの醸成につなげていく予定である。

以上